

1. 件名：検査制度見直しに関する九州電力株式会社との試運用に関する面談
2. 日時：令和2年2月14日（水） 14：00～14：30
3. 場所：九州電力株式会社 玄海発電所 3／4号サービスビル 201C会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
実用炉監視部門 武岡主任監視指導官、比企主任監視指導官、長澤原子力運転検査官
玄海原子力規制事務所 菊川所長
九州電力株式会社
玄海発電所 発電所長 他12名
5. 要旨
(1) 2月12日から2月14日にかけて、九州電力株式会社（以下「九州電力」という。）玄海発電所で「重大事故等対応訓練のシナリオ」に係る検査ガイドのチーム検査の試運用を行ったことから、原子力規制庁と九州電力とで、配布資料（1）の事業者意見も踏まえ、当該試運用に関する意見交換を以下のとおり行った。

(2) 具体的には、今回のチーム検査では、日程調整、九州電力からの事前提出資料の送付等に時間を要したことから、今後はタイムリーかつ効率的な対応が必要であるとの認識を共有した。
6. 配布資料
(1) 試運用フェーズ3実施後の振り返り（確認対象：重大事故等対応訓練のシナリオ）（九州電力資料）